

八幡浜市の概要

北は伊予灘、西は宇和海に面し、九州とも近いことから、海上交易で栄え、明治時代中頃には「伊予の大阪」と称されるほど賑わいました。現在も、八幡浜港には大分県(臼杵港・別府港)との間にフェリーが1日20往復しています。また、明治期には鉱業・海運業・紡績業などが発達し、その面影を残す町並みは風情があります。

日本一の品質を誇る温州みかんは、温暖な気候とさわやかな潮風のなか、空・海・地からの反射による3つの太陽の光を浴び、色も甘みも素晴らしい品質に仕上がります。秋になると黄金色に輝く段々畑は、将来に残していきたい日本の大切な風景の一つです。

戦後は水産業が飛躍的な発展を遂げ、トロール漁業の基地としてその名を全国に広めました。四国有数の規模を誇る魚市場には日々豊富な魚が水揚げされ、広く関東・関西に出荷され、「どーや市場」では浜値で購入できます。

近年は、「ちゃんぼんのまち」「マウンテンバイクの聖地」「世界マーマレード大会」も話題を呼んでいます。



お問い合わせ

八幡浜市

〒796-8501 愛媛県八幡浜市北浜一丁目1番1号
TEL.(0894)22-3111 八幡浜市商工観光課
http://www.city.yawatahama.ehime.jp/
f (FBページ) https://www.facebook.com/yawatahama.kankou

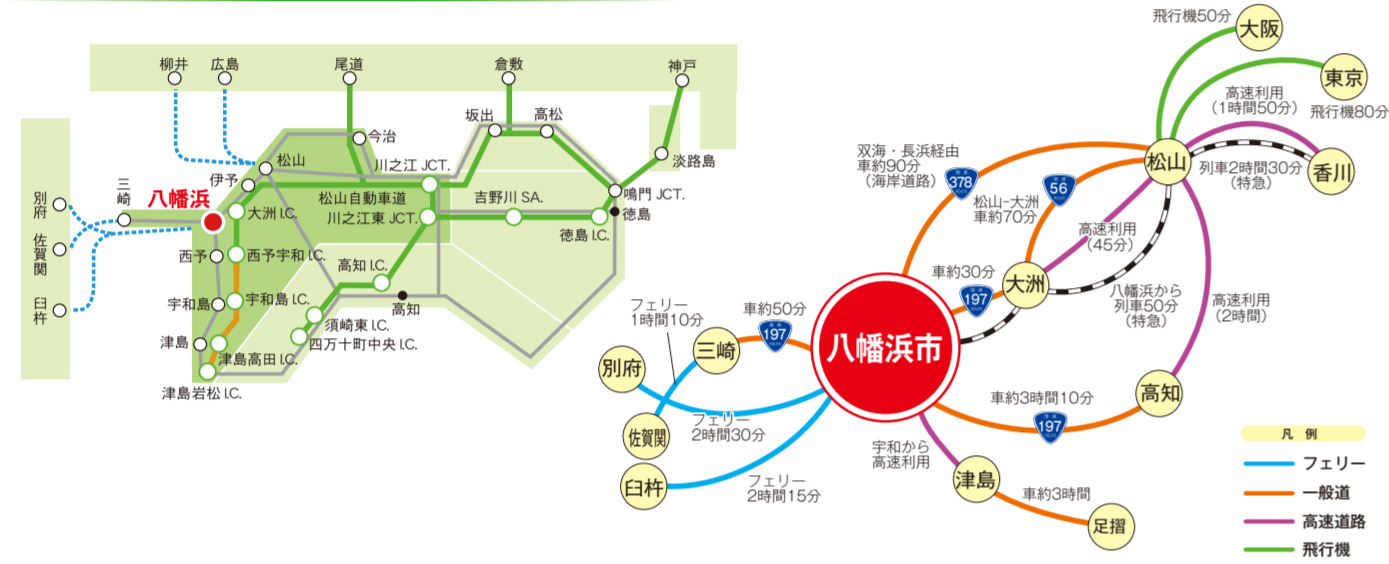
YAWATAHAMA CITY GUIDE

ようこそ!!
愛媛八幡浜

Welcome to Yawatahama

八幡浜は瓊か太平洋へと波打つ宇和海に面し、四国有数の魚市場は活気に溢れ、全国に誇るみかんの産地です。

交通のごあんない



道の駅 みなとオアシス 「八幡浜みなと」

どーや市場
その日の朝水揚げされた魚介類を飲食店などの専門業者や、一般の消費者に浜値で販売します。新鮮さ、値段の安さはもちろん、魚種の豊富さ、そして「どーや」という名前からも想像できる威勢のよさ、心意気も「売り」です。

どーや食堂
どーや食堂は、新鮮な海の幸を気軽にお手頃価格で食べられる特選メニューのほか、お好みの食材を選んで楽しめるバーベキューコーナーもあります。冬季には、どーや市場オリジナル海鮮鍋もご用意。さかなのまち八幡浜ならではの食の魅力を堪能できます。

アゴラマルシェ
産直・物販コーナーでは、とれたての柑橘をはじめとする果物や野菜、八幡浜ならではの名品など、こだわりの品々を販売。飲食部門は、フードコート、カフェで構成され、地域の旬の素材、石窯ベーカリーの焼きたてパンやピザ等を販売しています。

Sadamisaki Rent A Cycle Station

レンタサイクルでぶらぶらポタリング

「八幡浜みなと」と「メセナドライブ」においてレンタサイクルを実施しています。

レンタサイクルの主な種類
 ●E-BIKE 1,000円~
 ●電動・タンデム自転車 500円~
 ●クロスバイク 400円~
 ●レディースサイクル 300円~

専用サイトから予約できるよ。

《みなと交旅館》 住所：八幡浜市沖新田1581-23 TEL:0894-21-3710

《メセナドライブ》 住所：八幡浜市駅前1 TEL:0894-22-0266

八幡浜の魅力を再発見!!

保内・町並み散策

進取の風がふく産業と歴史のまち。特に盛んであった鉱業や海運業、製造業の面影が今でも残り、町を歩けば、どこか懐かしい風景に出会えます。歴史的にも貴重な建物も多く、魅力的なまちです。

旧白石和太郎洋館
明治30年代後半、鉱山経営を中心に財を成した白石和太郎により建てられた洋館。周囲には往時の事業家の贅を尽くした邸宅が残り、繁栄を今に伝えています。

美名瀬橋
昭和8年竣工当時の親柱は灯籠の役目を果たしました。ロケーションの良さから映画の撮影にも用いられ、赤レンガ倉庫から川沿いに続くもつさんろーどは散歩コースにも最適です。

愛媛蚕種(旧日進館)
明治17年に創設。現在では県内で唯一の蚕種製造会社です。大正8年に建てられた木造3階建物は、玄関と窓にベディメント(二等辺三角形の飾り)、羽目板を使った美しい外観となっています。

八幡浜・町並み散策

四国有数の規模を誇る魚市場があり、「伊予の大阪」と言われるほど人々の往来がありました。平地は少なく海と山に囲まれており、風光明媚な景色を楽しめます。

大法禅寺
臨済宗の傑僧・西山承山が住職を務めた寺。京都の銀閣寺を模した観音堂、承山に参拝した彫刻家・平塚田中作の彫木「木山笑」があります。

若松旗店
文政5年(1822年)創業の老舗染物店。約200年の歴史は海外でも評判が高く、新造船レセプションに贈るプレゼントの注文。運が良ければ昔ながらの技法を見学したり、職人との会話も楽しめます。

国登録有形文化財 梅美人酒造
レンガの煙突がその伝統を今に伝えています。創業大正5年の通り酒屋。敷地内の建物5ヶ所がそれぞれ文化財として登録されています。



八幡浜の宿泊施設・交通ガイド

八幡浜市の宿泊施設 ご宿泊には事前のご予約をお願いします。 市外局番(0894)

喜寿亭はまの宿	☎22-0866	ビジネスホテル水仙	☎37-2182
コダテル	☎21-2629	ビジネスホテルヤマキ	☎36-3370
三和ビジネスホテル	☎24-3838	ビジネス旅館未光人苑	☎24-0894
スーパーホテル八幡浜	☎20-9000	ポートサイドホテルセト	☎22-0264
せいの旅館	☎22-0009	松栄旅館	☎22-0326
大正湯	☎21-2033	みかんの里宿泊・合宿施設マンダリン	☎21-1877
なざさ旅館	☎36-2432	民宿 千島の荘 風の樹	☎23-1736
ニューホテルトヨ	☎23-1414	民宿さむら	☎28-1073
ハーバープラザホテル	☎22-0022	八幡浜センチュリーホテルイトー	☎22-2200

八幡浜市の交通機関 タクシー バス 鉄道 シンカー 市外局番(0894)

2 アトムタクシー(株)	☎22-0033	2 トヨタレンタカー JR八幡浜駅店	☎47-1100
2 (株)すみれタクシー	☎22-0250	2 ENEOS Dr.Drive 八幡浜 / 三原産業(株)	☎22-3883
2 (株)富士タクシー	☎23-1000	2 フリーダイヤル 0120-490-109	☎22-3883
2 (株)丸之内八幡浜 八幡浜営業所	☎22-4500	2 伊予鉄南予バス(株)	☎22-3200
2 (株)丸之内八幡浜 保内営業所	☎36-0034	2 宇和自動車(株)	☎22-2400
2 (有)いそタクシー	☎35-0021	2 八幡浜観光バス(株)	☎36-0650
2 エーデルレンタカー	☎36-2661	2 (株)富士タクシー	☎23-1000
2 (有)八幡浜ダイナムタース	☎24-1334	2 JR八幡浜駅	☎22-0495

八幡浜港フェリー時刻 宇和島運輸フェリー 九四オレンジフェリー

八幡浜 ⇄ 別府		八幡浜 ⇄ 臼杵	
八幡浜発	別府発	八幡浜発	臼杵発
00:20	03:10	01:15	03:40
06:20	09:10	02:50	05:15
10:15	13:05	05:50	08:15
13:00	15:50	08:40	11:05
17:25	20:15	09:40	12:05
20:30	23:20	11:45	14:10
		12:45	15:10
		14:35	17:00
06:25	09:10	15:35	18:00
09:45	12:30	17:40	20:05
14:00	16:45	18:45	21:10
16:45	19:30	21:00	23:25
20:50	23:35	22:00	00:25
23:50	02:35	23:50	02:15

大島行き定期船 田中輸送株式会社 TEL:0894(22)0757

八幡浜発	大島発	大島発	八幡浜発
① 06:50	07:12	① 07:30	07:52
② 11:30	11:52	② 14:00	14:22
③ 16:00	16:22	③ 16:40	17:02

イベントを楽しもう!!

真穴の座敷離(4月)
4月2・3日に座敷いっぴいに離飾りをし、長女の初節句を扱う伝統行事です。山から切り出した約20mの松の太木に松明を背負った大衆が頂上まで登る姿は圧巻です。

川名津の柱松神事(4月)
4月の第3土曜日から日曜に行われるこの祭りの起りは、江戸時代に相次ぐ大火に罹った村人が、火難を逃れるための厄払いに始まった神事です。山から切り出した約20mの松の太木に松明を背負った大衆が頂上まで登る姿は圧巻です。

世界マーマレード大会(5月)
英国湖水地方ダルメインで2006年から続く世界最大級のマーマレードの祭典「ダルメイン世界マーマレードワード&フェスティバル」。その日本大会を2019年5月に八幡浜市で開催されています。

梅之堂三尊仏
徳雲坊梅之堂に安置されている三尊仏は、平安時代の作製音階。定期で、その雄麗で均衡の整った姿を見ることが出来ます。

てやてやウェブ(8月)
8月12日は、宇崎電音作詞・作曲のロック調の「てやてやウェブ」リズムに乗って子供達から各種団体の踊り手たちが、八幡浜の臨港道路を踊り夏の一時を満喫します。

八幡浜みなと花火大会(8月)
8月15日の夜は、八幡浜港内への出島から、夜空へそして海中へと数千発の花火が打ち上げられます。「これが花火だ!!」と湧く心気さの如く、真夏の夜の一時を満喫させます。

八幡浜の秋祭り(10月)
各地区の神社で開催される秋祭り。それぞれ特色のある唐獅子舞、五ツ音踊り、四つ太鼓、牛曳、山車などを巡行し、神社に奉納します。

八幡浜を食べる!!

今や全国区になった、八幡浜のソウルフード!
八幡浜ちゃんぽん

あっさり風味のスープに太目の中華麺、豚バラ肉や野菜がたっぷりつまっている。特産品である蒲鉾・じゃこ天がふんだんに使われているお店もあります。いろいろ食べ比べていくと、ちゃんぽんの味だけでなく、お店の雰囲気や八幡浜の生活風景なども楽しめますよ。

八幡浜ちゃんぽんMAPがあるよ!

八幡浜 ふるさと体験

八幡浜ならではの自然やまちなみ、産業(なりわい)や暮らしを地域の方々と交流を通して体験できます。詳しくは、八幡浜市観光物産情報サイトか(一社)八幡浜市ふるさと観光公社(0894-22-0855)までお問い合わせください。

体験プログラム(一例)

- ・養殖釣りや&船釣り体験
- ・みかん山整備体験
- ・さつま汁づくり体験
- ・森林組合入門体験
- ・笠置峠へんろみちハイキング
- ・日土東里山の田舎料理体験
- ・佐田岬E-BIKEガイドツアー
- ・酒蔵体験
- ・神社体験

八幡浜市観光物産情報サイト



八幡浜市内バス路線図



八幡浜の観光スポット紹介!!

四季折々の顔を持つ、ここ八幡浜は温暖な土地柄にあった自然や昔から変わらない懐かしい風景等がたくさんあり、目で観て楽しめます。

佐田岬の付け根に当たり、北は瀬戸内海南は宇和海の両方の海に接する好条件の自然豊かな観光スポットが点在する。ドライブがてらに車を止めて、自然と対話するのも良いでしょう。

1 内之浦公会堂 国登録有形文化財

昭和12年に建設された建物。外観は洗い出し技法が用いられた、西洋建築を意識した造りになっています。内部の天井・柱には太平洋戦争中のグラマン機による銃撃の跡が残り、薬莖玉も保存されています。

2 慈眼庵青石の石垣

雨井地区は船乗り、海運業の町として栄えた港町。青石で築かれた石垣には、灯明台が埋め込まれています。帆船で、地元特産品(ハゼ・ろう・干鰯)などを阪神方面に運んでいました。

3 日土小学校

八幡浜市職員であった松村正恒氏が、本校を含む学校や病院等の設計を手がけ、本校中校舎・東校舎が2012年に戦後の木造建築としては初干鰯塔などを阪神方面に運んでいました。

4 琴平公園

川之石にある金刀羅神社は、桜の名所として知られ、春になると参道沿いに桜のトンネルができます。公園内には、戦没兵士の霊を祀る忠霊塔、俳人富澤赤黄男の句碑が建立されています。

5 みなと湯

八幡浜黒湯温泉「みなと湯」は、中国・四国初の境界にあり、弘法大師が命名。山頂に立てられた矢羽根積(やはねづみ)の護岸と昔ながらの町並みが広がっています。

観光マップ案内凡例

- 情報センター
- 公園
- JR 鉄道駅
- ホテル・旅館
- お手洗い
- 客船・フェリー
- 警察署・交番
- 病院
- 身障者用設備
- タクシー
- 郵便局
- ドラッグストア
- 駐車場
- バス
- スーパー・コンビニ
- レンタサイクル

6 もっきんろーど

保内町本町地区と琴平地区を結ぶ河川沿いの木製遊歩道で延長350mです。対岸には、青石で造られた矢羽根積(やはねづみ)の護岸と昔ながらの町並みが広がっています。

7 平家谷

溪流と原生林の美しさを持つ平家谷は、春には、桜やツツジ、アジサイの花が咲き、初夏には南黄色の新緑が目まぶしく、秋には紅葉が美しく映え、冬には水仙と梅の花が咲きそります。約2kmにも及ぶ閑静で神秘的な遊歩道では森林浴を楽しむことが出来ます。家族連れでも楽しめる公園内には100mのローラー滑り台も設置されています。そうめん流しの他にもマス釣りやマスの塩焼きもいただけます。

8 金山出石寺

標高812mにある出石寺は八幡浜市と大洲市との境界にあり、弘法大師が命名。山頂に立てられた矢羽根積(やはねづみ)の護岸と昔ながらの町並みが広がっています。

9 大島

八幡浜の沖合いに位置する大島は、3つの島が楕円状に並び、弘法大師が命名。山頂に立てられた矢羽根積(やはねづみ)の護岸と昔ながらの町並みが広がっています。

10 商家造り

九州や大阪方面との交易、商港として発展した八幡浜。船場通りや浜之町には格子・白壁の美しい商家造りの家屋が今も並んでいます。

11 八幡浜第一防空壕

本格的なものとしては、四国で初めて造られた防空壕。昭和15年5月に起工し、翌年2月に完成しました。米軍機の機銃掃射等で、この防空壕も何度か市民の避難に使われました。

12 自然休養林「諏訪崎」

八幡浜の市街地から海岸線を南に向かった所にある小さな岬。駐車場から1.8kmの遊歩道が岬の先端まで続きます。遊歩道には、四季の花々が咲きみだれて彩りを添え、その先端には白亜の魚雲塔を望むことが出来ます。

13 明治橋

佃土木学会により平成22年度選奨土木遺産として認定された明治橋は、千丈川に架かる鉄筋コンクリート路式アーチ橋で、同じ形式の橋では現役最古になります。初代明治橋のたもとで二宮忠八翁が自作の扇をあげて見せ、その扇を添え、その先端には白亜の魚雲塔を望むことが出来ます。

14 魚市場・セリ

四国有数のトロール漁業基地の八幡浜。大漁船をほためかせ入港するトロール船。まだ夜も明けきらぬうちから魚市場では、熱気と元気に「てやてや」のセリのかけ声が活気づきます。

15 マウンテンバイク クロスカントリーコース

八幡浜市民スポーツパークにある全長4300mのマウンテンバイククロスカントリーのコースは、毎年、国際規格のやわたはま国際MTBレースを開催しています。年間を通じて初心者から上級者まで走ることができる1周約300mのスキルアップコースを新たに設けました。

市営有料駐車場

駐車場名	利用時間	利用料金	備考
1 新川駐車場	7:00～20:00	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	夜間(20～7時)無料 管理人 0894-247336 ※フェリー乗場敷設駐車場 令和5年3月末廃止
2 新町角駐車場	24時間	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	コイン式 最初の30分無料
3 中央駐車場	24時間	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	コイン式 最初の30分無料
4 駅前駐車場	24時間	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	コイン式 最初の30分無料
5 千代田町ちゃんぼん駐車場	24時間	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	コイン式 最初の30分無料
6 新町西駐車場	24時間	30分まで毎に60円 駐車した時刻から24時間まで毎に上限額1,000円	コイン式 最初の30分無料